

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：障害者支援課
 担当名：施設整備・法人指導担当
 内線：3313 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S59	障害児(者)福祉施設等施設整備費			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉施設費	心身障害児(者)援護施設等整備助成費	
事業期間	昭和33年度～	根拠法令	障害者総合支援法87条、89条(任意)、児童福祉法56条(任意)			針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現	
						分野施策	0703	障害者の自立・生活支援	
								SDGsゴール	10, 17
								SDGsターゲット	10-2, 10-3, 17-17
1 事業概要			5 事業説明						
障害児(者)の生活の場である障害者入所施設等の整備に要する費用の一部を社会福祉法人等に助成し、障害児(者)の地域生活を支援する。 また、施設の老朽化による大規模修繕等を行い、利用者の安心・安全を確保するとともに、生活環境の改善を図る。また、障害者入所施設等に非常用自家発電設備を整備し、災害時等停電時に医療的配慮が必要な利用者の安全及びライフラインを確保する。 障害児(者)福祉施設等施設整備事業 △614,625千円			(1) 事業内容 ア 国庫協議の結果、国庫補助金の一部不採択等により、見込額を下回ったことに伴う減 △799,089千円 イ 国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に係る補正協議に伴う増 184,464千円 (2) 補正予算の概要 令和5年度当初予算において予算措置した施設整備等について、国庫協議不採択・国の経済対策に伴う予算措置等を踏まえた減額補正。						
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/4)事業主体1/4									
3 地方財政措置の状況 社会福祉施設整備事業債 充当率80%、100%(補正予算債) 行政改革推進債 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債(補正予算債)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 本庁：9,500千円×1人=9,500千円 地域：9,500千円×3.2人=30,400千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県債						
決定額	△614,625	△409,747	△206,000					1,122	562,064
現計額	1,176,689	784,455	392,000					234	

事業内訳書

事業名	障害児（者）福祉施設等施設整備費		
単位事業名	障害児（者）福祉施設等施設整備費	予算額	△ 614,625千円

○歳入 （単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	△409,747	—	社会福祉施設整備費補助金 補助率1/2
県債・ 民生債	△206,000	—	心身障害児（者）援護施設等整備事業債
一般財源	1,122	—	
合計	△614,625	—	

○歳出 （単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△614,625	—	国庫協議の結果、国庫補助金の一部不採択等により、見込額を下回ったことによる減 △12施設分 国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に係る補正協議に伴う増 5施設分
合計	△614,625	—	